



宗谷遺産アーカイブ

SO-YA Heritage Archive

No.	よみ	きゅうぬまうらじんじゃ	アクセスマップ	https://goo.gl/maps/nSBBAvNk1qM7xoPF6
利富⑥	名称	旧沼浦神社	所在地	利尻富士町鬼脇字沼浦
写真			分類	歴史的建造物
 			所在市町村	利尻富士町
			所在地補足	沼浦地区の道道沿いに所在
			構造・仕様等	木造
			規格・法量等	
			該当年代	1897(明治30)年
			文化財指定	未指定
			説明	<p>沼浦神社は、1897(明治30)年5月23日に勧請されました。かつて沼浦は、秋田県からの入植者(大正期:全78戸中47戸)が多い地区でした。</p> <p>社殿は、堀井寅蔵(秋田県河辺郡仁井田)という棟梁が建築したとされ、入母屋造で、木鼻(獅子)や虹梁(渦、若葉、菊の花など)などには、細かな彫刻や文様が施されています。</p> <p>狛犬(出雲様式)と石灯籠は、社殿建立時に奉納されたもので砂岩質(来待石か)であることから、島外より持ち込まれたものと思われる。</p> <p>神社の入口脇には、太平山三吉神社石碑(1932(昭和7)年)が残るなど、様々な要素で秋田色を物語っています。</p>
			公開情報	拝観可能(北見神社に合祀)
			参考資料	工藤浄真1984「利尻島における太平山三吉信仰について」『利尻研究』3
			関連サイト	